

官民連携！ 孤立しがちな高齢者に地域活動を促す取り組み 買い物支援をきっかけとした PFS 地域参加促進モデル事業を開始します

大府市は、株式会社スギ薬局（本社：大府市、代表取締役社長：杉浦克典）と新聞販売店の株式会社 ONS コンドー（本社：大府市、代表取締役社長：近藤匡則）と連携し、買い物支援をきっかけに、高齢者に地域活動への参加を促すモデル事業を実施します。

大府市は、高齢者への支援策として、買い物支援に向けたコーディネートを行い、本年4月からスギ薬局による公民館などでの移動販売、9月からスギ薬局と ONS コンドーによる宅配サービスが始まっています。

さらに、12月から新たな事業として、買い物支援を利用する高齢者などに対して、ふれあいサロン、公民館講座、老人クラブ（ゴールデンクラブ）への参加の呼び掛け（アウトリーチ）を行う「地域参加促進モデル事業」を開始します。

この事業は、全国的にコロナ禍での高齢者の孤立が課題となる中、高齢者の孤立を防ぎ、地域とのつながりをつくとともに、第6次大府市総合計画に掲げる幸福感のある高齢者の増加と介護リスクの低減につなげることを目的としています。

■ 地域参加促進モデル事業の概要

事業内容／買い物支援を利用する高齢者などに対して、移動販売員や配達員による呼び掛け（アウトリーチ）、インセンティブの付与などの方法により、ふれあいサロン、公民館講座、老人クラブへの新規参加を促進します。

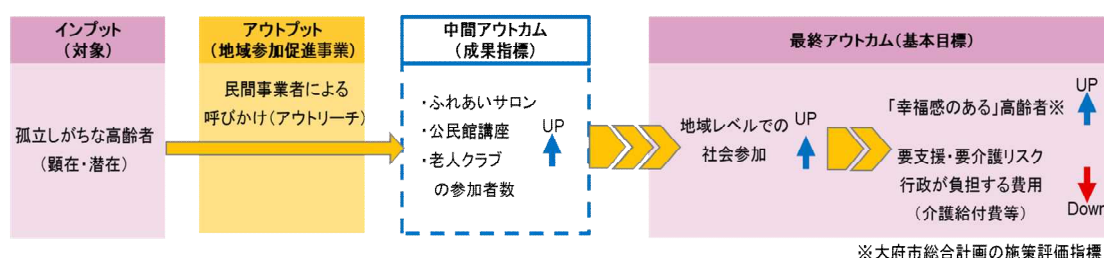
対象地域／大府小学校区、大東小学校区、石ヶ瀬小学校区の一部

事業者／株式会社スギ薬局

事業期間／令和3年12月1日～令和4年3月31日

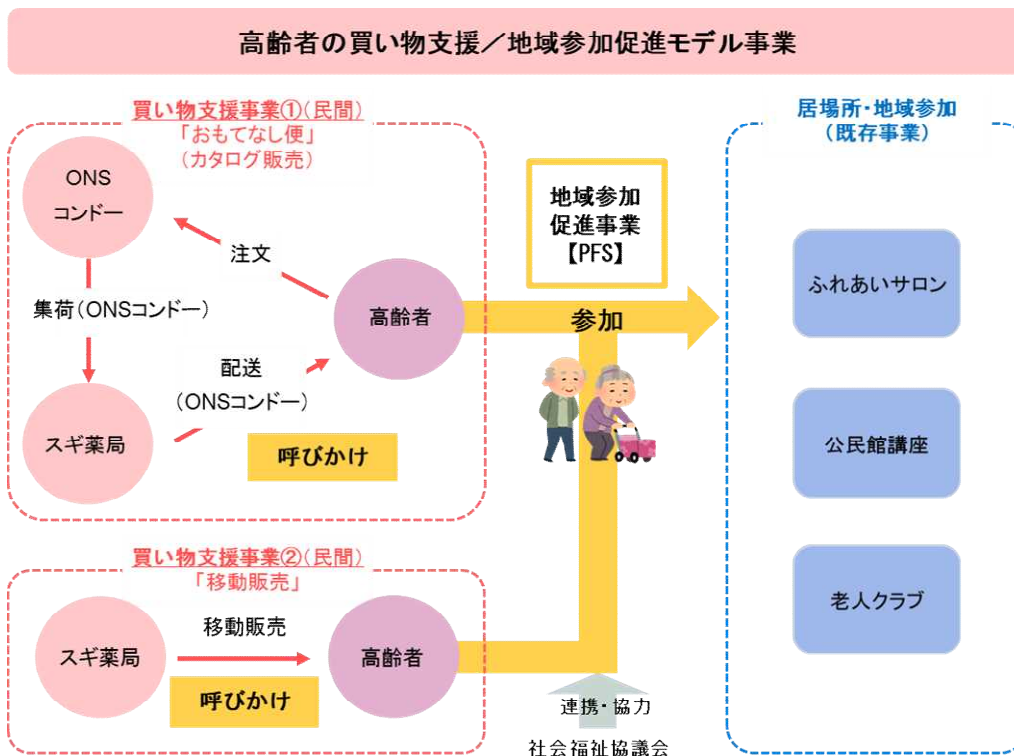
事業費／1,000千円

契約方法／この事業は、仕様に定めた業務の遂行（アウトプット）に対して、委託料を支払う従来の委託契約方式ではなく、業務の成果（アウトカム）を可視化し、成果を基に支払額を決定する PFS（Pay For Success 成果連動型民間委託契約方式）を活用します。※ PFS の活用にあたっては、三菱 UFJ 銀行および三菱 UFJ リサーチ&コンサルティングの協力を得ます。





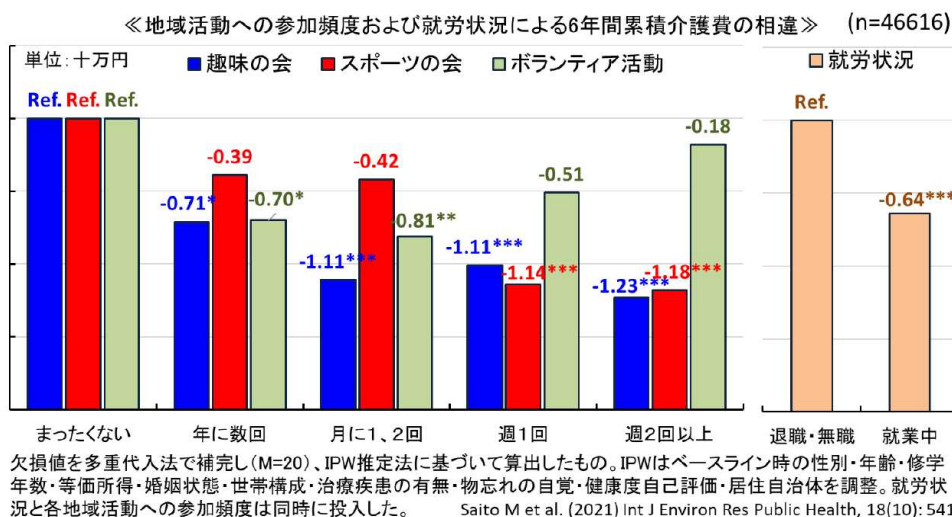
【事業の全体イメージ】



【参考研究】社会参加で介護費用が減少

(齊藤雅茂 (日本福祉大学) 社会参加で介護費用が減少 JAGES Press Release NO: 283-21-21)

週1回以上の趣味やスポーツの参加者は6年間で1人約11万円、就労している人では、6万円程度介護費が低い傾向あり



【問い合わせ先】

大府市企画広報課

担当：鈴木康幸（スズキ ヤスユキ）

電話：0562-45-6212 FAX：0562-48-4808 メール：kikaku@city.obu.lg.jp